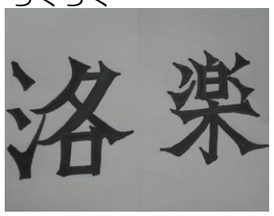
洛　南　寮　だ　よ　り　　第４６号

らくらく



救護：大辻勝也さん

発行所　社会福祉法人　京都府社会福祉事業団　洛南寮
住所　〒610-0343
京都府京田辺市大住仲ノ谷 14 －1
TEL 0774-62-0415　FAX 0774-62-6900
http:// www.ksj.or.jp/sisetu/rakunan/index.html
発行責任者　施設長　伊藤　勝敏
発行年月日　平成３０年１月吉日

謹賀新年

洛南寮長　伊藤勝敏

平成３０年最初の「洛楽」発行に当たりまして、ひと言ご挨拶を申し上げます。皆様方におかれましては、当洛南寮の運営に、ご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

月日の流れは速いもので、もう平成２９年度を振り返り総括する時期がやってまいりました。今年度も日々の余暇や軽作業等の日中活動をはじめ、養護老人ホームにおいては、介護の充実を図る体制整備（特定施設入居者生活介護の類型変更）、救護施設においては地域生活移行を支援する居宅生活訓練事業の実施、さらには利用者をはじめ、ご家族や地域の皆様方からのご意見をお伺いする場を積極的に設けるなど人権を尊重した施設運営に向け、職員一同、いろいろな取り組みを通じて利用者の皆様の支援に努めて参りました。

また、生活環境の改善を目的に、改修等も積極的に行っているところであり、特に平成２８年度からは、年次計画で屋根工事を行っています。利用者の皆様をはじめ、近隣住民の皆様にはご迷惑をおかけしていますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今後とも、利用者の皆様の安全・安心を第一にしながら、利用者の多様化や重度化が進む状況を「地域を支えている強み」と捉えながら、人権を尊重した健康的な活気ある施設運営を行って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

☆ 正 月 行 事 ～ 初 釜 会 ～

今年度から、初釜会をリニューアルしました。京田辺市ひとり暮らし老人の会「むつみ会」様をお招きし、利用者さんとの交流を図りました。

茶道教室の先生とお弟子の皆様が来てくださり、お点前をいただきました。生菓子とお抹茶が振る舞われ、「ずっとここにいときたいわ」と喜んでくださいました。

その後、カラオケのレクリエーションもあり、盛り上がった一日となりました。

ＲＵＮ伴に参加しました

１０月２２日、ＲＵＮ伴に参加しました。 RUN 伴（とも）＝　正式名「RUNTOMORROW」は、「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を目指して、北海道から沖縄まで１つのタスキをつなぎゴールを目指すイベントです。洛南寮は昨年に引き続いての参加で１１人の有志職員がエントリーしました。当日はあいにくの大型台風！　結局は大会実行委員が車でタスキを繋ぐことになりました・・・が、このままでは気が治まらない我が洛南寮チームは、「誰だ！雨男、雨女は？」と叫びながら、途中まで車を迎えに行き、そのまま走ってしまいました。そして、予定より短いコースではありましたが、無事タスキを引き継ぐことができました。

介護相談・施設見学会を開催しました

「介護で困ったときは、どこに相談すればいい？」「養護老人ホームってどんなところ？救護施設って？」ということで、洛南寮を地域の方や関係機関の方に知っていただこう！を合い言葉に、１１月１６日に洛南寮で介護相談・施設見学会を開催しました。

当日は１２名の参加者を迎え、概要説明から始まり、施設見学、昼食（特別食含む）試食、写真を通じて洛南寮の１年を紹介する等、洛南寮への理解を深めていただきました。

ワークショップをする事になりました！

今年４０周年を迎えた私たちの法人では、各施設で『４０周年を記念して、各施設ですてきな記念品をつくろう！』ということになり、各施設でワークショップを行うことになりました。

洛南寮でも、何を作ろうか職員みんなで話し合いをしています。利用者さんと一緒に作品を作って、それが何年も残る・・・すてきですね♪１１月２４日にはデザイナーさんも交えて話し合いが行われました。いまからどんなものができるのか、待ち遠しいです。

寮内研修を実施

１１月・１２月に、救護施設と養護老人ホームの職員がお互いの施設を知るため、人事交流として施設間実習を行いました。お互いの施設の良いところや改善点等を、考える機会となりました。

また、定期的に外部の講師をお招きし、介護技術研修や人権研修なども実施しました。今後も日々新しい情報を取り入れ、より良い支援に繋げていきたいと考えています。

＜救護施設＞

～取り組み①：クリスマス会～

12月14日に少し早めのクリスマス会を開催しました。今回のメインイベントは、友近８９０さんのライブ！なんと、昨年に引き続き、来て頂くことが出来ました！利用者さんは、友近さんの歌声とパフォーマンスに圧倒されていました。他にも、職員による出し物を披露したり、美味しいケーキをいただいたり、寮長サンタからのプレゼントと楽しいひとときを過ごしました。

～取り組み②：交流会～

１０月に家族交流会を実施しました。花を咲かせましょうゲーム・秋を捕まえてゲーム・美味しん坊ゲーム・カラオケ大会を行いました。ボランティアの皆様にもご協力をいただき、大変盛り上がりました。職員も利用者さん同様、競技に参加させていただき、楽しませていただきました！
本年は、３組のご家族の皆様にご参加いただくことができました。来寮いただいたご家族の皆様・ボランティアの皆様、ありがとうございました！

～取り組み③：午後レク～

今年度秋から、午後の余暇時間を有効に活用し、利用者の新たな興味・関心や発見を促すことを目的に、映画鑑賞・美容講座・卓球教室・美術教室・ミニコンサートなど、さまざまなレクリエーションに取り組んでいます。利用者さんは積極的に参加され楽しんでおられます。

美容講座（マニキュア）

卓球教室

ミニコンサート（原口純子さん）

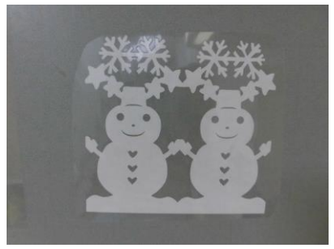
＜養護老人ホーム＞

～取り組み①：地域の運動会～

１０月に、利用者さんを代表して３名の方が地域の運動会に参加しました。パン食い競争をしている様子です。パンをかじっている姿がとても魅力的ですね！暑い中、頑張ってくださいました。「パン食べられて、嬉しかった。楽しかった。」と感想を述べられました。地域の方と交流ができる良い機会となりました！

～取り組み②：壁面飾り～

年間を通じて、季節感のある環境作り、潤いのある生活空間を目指し取り組んでいます。時には、利用者さんと語らいながら、折り紙、切り紙で季節の風物詩を完成させています。お正月には折り鶴のリースや門松や凧飾りで新年を迎えました。



～取り組み③：感染予防～

約１ヶ月半の間感染症が流行り、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。ようやく、終息し元の生活に戻ることができました。老人ホーム内のみの感染でしたが、広がらないよう病院の医師の指示に従い、施設内消毒をはじめ、居室の掃除を毎日行いました。これからも安全・安心に暮らしていただくために、細かな配慮が必要だと学びました。

編集後記

新春とはいえ、厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。いつも力添えいただき誠にありがとうございます。
新年早々、初釜会の中身を変え、取り組みました。これからも、常にチャレンジ精神を忘れずに、もっと良い施設になるよう励んでいきます。
皆様にとって良い一年となりますように。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

（荻野　山本　阪田　堀本）